各戸配付

復興News（ニュース） 陸前高田

<第41号>
平成29年3月発行
陸前高田市復興局

ニュース① 「高田地区字名・通り名等意見交換会」を開催します（案内）
≪3月18日（土）10時～コミュニティホールにて≫

土地区画整理事業により整備が進んでいる新しい高田町内の字名や通り名等について、下記によりみなさんの意見を伺う会を開催いたします。ぜひご参加ください。

1　日時　平成２９年３月１８日（土）午前１０時～
2　場所　コミュニティホール大会議室
3　主催　陸前高田市、高田地区コミュニティ推進協議会
4　対象　現在高田町在住の方、以前高田町に在住されていた方
5　申込　不要
6　内容（予定）
　⑴　字名等の案の説明（字名、通り名、公園名、橋梁名等）
　⑵　意見交換

問い合わせ先　建設部都市計画課計画係（内線 ３０２）

ニュース② 今泉地区の景観・まちなみについて意見交換を行いました（報告）

土地区画整理事業を行っている今泉地区について、１月１９日（木）、今泉地区明日へのまちづくり協議会の皆さんと、まちなみの方向性や景観に関する意見交換を行いました。今後も意見交換を行いながら、検討を進めていきます。

いただいた主な意見

・中心部だけでなく、高台等の住宅地も、今泉らしい景観にしたい。
・蔵のまちなみの再現は難しい。助成金があれば、垣・柵の連続は可能。
・無電柱化してほしい。
・井戸を復元してほしい。
・平地部では市民農園等をできるとよい。など

提示した内容

◎けんかセタ道路
今泉宿やけんかセタなど今泉らしい、人中心の街路空間の創出

◎大庄屋周辺
まちづくりや観光の拠点として、一体的な溜まり空間の創出

◎緑道（諏訪神社参道）
震災の記憶を継承する参道

問い合わせ先　建設部都市計画課計画係（内線 ３０２）

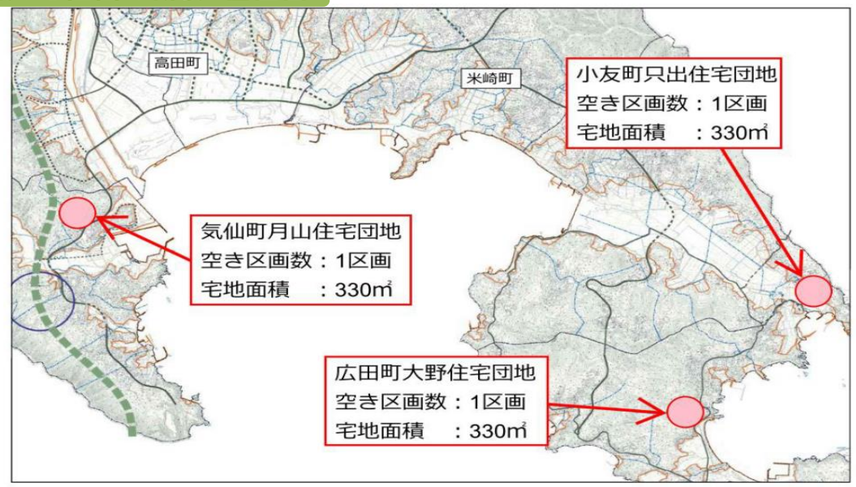
ニュース④ 市内で被災し今後住宅再建を考えている皆さまへ
≪防災集団移転促進事業による住宅団地の空き区画への移転者を募集します≫

防災集団移転促進事業により整備した住宅団地内に空き区画が生じたことから、新たに移転者を募集します。

防災集団移転促進事業の概要

防災集団移転促進事業は、東日本大震災時（平成２３年３月１１日）に陸前高田市内において被害を受けた世帯の集団移転を促進するために、安全な場所に住宅再建ができるように支援する制度です。
市が移転先となる住宅団地を整備し、住宅敷地を被災者に譲渡又は賃貸します。
なお、移転される方は、被災した移転元地に居住できなくなりますのでご注意ください。

募集する区画の概要・位置図



売買価格、賃借料等の詳細については、復興推進課事業推進係（内線４３２・４３３）までお問い合わせください。

申込について

1．申込資格
次の条件をすべて満たす必要があります。
・　市が設定した市内の移転促進区域内に、東日本大震災発生時に居住し、り災証明書の交付を受けている世帯。
※　ただし、次に掲げる世帯は申込みできません。
①　既に他団地において防災集団移転促進事業に参加している世帯
②　がけ地近接等危険住宅移転事業の補助制度を活用して住宅再建をしている世帯
③　国の被災者生活再建支援金等（加算支援金など）を受けて住宅再建をしている世帯

2．申込方法
復興推進課で配布する申込書に必要事項を明記の上、復興推進課に提出してください。
なお、応募できる住宅地は１世帯につき１か所限りです。

3．申込期間　平成２９年５月３１日（水）まで

4．区画決定方法
申込期間内の申込みが１世帯のみの場合は、その世帯に決定します。
複数の申込みがあった場合は、抽選により決定します。

問い合わせ先　復興局復興推進課事業推進係（内線　４３２・４３３）

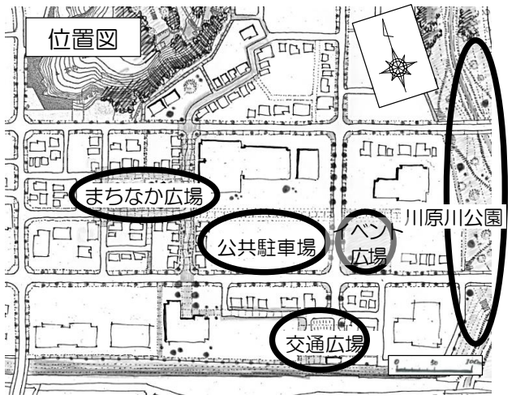
◆編集・発行◆　陸前高田市復興局復興推進課　〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字鳴石42番地5　☎0192-54-2111（内線431）

ニュース③　中心市街地の公園等の整備スケジュールについて
≪まちなか広場は4月27日に大型遊具など一部供用開始≫

中心市街地では、にぎわいのあるやさしいまちづくりに向けて、道路・公園等の工事を進めているところですが、今後の整備スケジュールや整備内容についてお示しします。

整備スケジュール（案）

施　設	供用開始時期
まちなか広場	大型遊具・トイレ等：平成２９年４月２７日
	芝生広場：平成２９年９月
	ＳＵＭＩＫＡパヴィリオン：平成29年１０月
公共駐車場（アバッセ南側）	平成２９年４月２７日
交通広場	平成３０年春
川原川公園	平成３１年春
イベント広場	平成３１年秋



現在整備中のまちなか広場

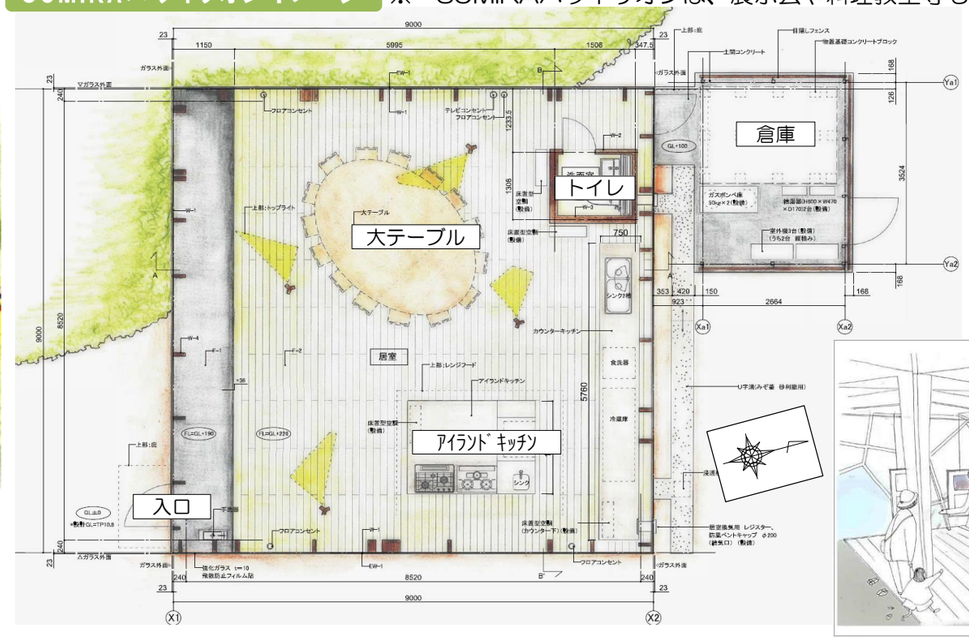
整備内容（案）

まちなか広場及びＳＵＭＩＫＡパヴィリオンの整備内容（案）は図面のとおりです。

まちなか広場

大型遊具イメージ

SUMIKAパヴィリオンイメージ　※　SUMIKAパヴィリオンは、展示会や料理教室等も開催できる、多目的スペースとして整備するものです。



問い合わせ先　建設部都市計画課計画係（内線 ３０２）